

第 352 回 所長会議議事要旨

日 時 令和 6 年 12 月 25 日（水） 13 : 35～14 : 56

場 所 管理棟大会議室 + ウェブ（Teams）併用

出 席 者

【構成員】 浅井機構長、足立理事、長野理事、花垣理事、元村理事、齊藤素粒子原子核研究所長、
船守物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、
小林 J-PARC センター長（東海キャンパス所長）

【オブザーバー】 三明監事

【管理局等】 五味田総務部長、山崎財務部長、永木研究協力部長、永野施設部長、櫻井参事役、坪監査室長、
原研究協力部次長、岩見人事担当課長、由井職員担当課長、仲島情報基盤管理課長、
飯塚財務企画課長、飯塚経理課長、日下田契約課長、山口研究協力課長、枝川連携推進課長、
島根共同利用支援課長、河西 QUP 業務推進室長、福田国際プロジェクト推進室長、
横田施設企画課長、鈴木資産マネジメント課長ほか

議 事

【1】 第 350、第 351 回議事要録の確認について

資料 1 のとおり承認された。

【2】 協議

（1）職員表彰規程の改正について

花垣理事から、資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

（2）教員公募（物構研・教授または准教授 1 名・新領域）

船守所長から、資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

（3）リサーチアドミニストレーターの雇用計画について（物構研（新領域）・特任専任 URA もしくは特任専門 URA 1 名）

船守所長から、資料 4 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

（4）特定有期雇用職員の雇用計画について（広報室・特別技術専門職 1 名）

足立理事から、資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

（5）特定有期雇用職員の雇用計画・公募案について（加速器・特別助教若干名）

小関施設長から、資料 6 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

（6）教員公募（共通基盤・准教授 1 名・計算）

波戸施設長から、資料 7 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

なお、職務内容について比較的新しい業務に従事することになると思うが、既存の業務は縮小することになるのかとの質問があり、共同研究機関との間でデータ等を共有するために GRID というシステムを利用してきたが、次の世代へと更新していく時期にきていることからそちらに対応していくためであり、業務の縮小ではない旨の説明があった。

また、この分野は民間企業も含めて獲得競争が激しくなっている。研究にも取り組めるという強みを発信して人材確保に尽力いただきたいとのコメントがあった。

(7) 令和7年度の専門技師採用人数の配分について

道園理事から、資料8に基づき説明があり、審議の結果、各研究所・施設への配分を、素粒子原子核研究所0名、物質構造科学研究所1名、加速器研究施設2名、共通基盤研究施設1名の計4名とすることで了承された。

なお、専門技師への昇任基準を技術部門全体で見るとすべきか、各研究所・施設の枠で考えるべきか、将来に向けて議論を行っていただきたいとのコメントがあった。

(8) 機構内予算編成方針（案）

長野理事から、資料9に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(9) J-PARC センターと一橋大学の連携協力協定の締結について

小林センター長から、資料10に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(10) オープンアクセス方針の制定について

花垣理事から、資料11に基づき説明があり、審議の結果、オープンアクセス方針実施要領（案）の「1.趣旨」の冒頭部分が、オープンアクセス方針の内容の繰り返しとなっているため、修正することで了承された。

なお、本方針は他の法人を参考に作成しているのか質問があり、大部分について他の法人が制定している方針を基に作成しているとの説明があった。

(11) 「宿泊施設の機構職員等の使用について」の一部改正について

足立理事から、資料12に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(12) KEK と TRIUMF との間の覚書について

浅井機構長から、資料13に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(13) 令和6年度 KEK 技術賞候補者について

道園理事から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(14) 理化学研究所とのクロスアポイントメントの実施について（素核研（理論））

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(15) 名古屋大学とのクロスアポイントメントの実施について（素核研（理論））

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(16) 特定有期雇用職員の雇用計画について（素核研（理論）・特定人事・特別准教授1名・名古屋大学とクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(17) 特定有期雇用職員の雇用計画について（素核研・特定人事・特別教授1名・東北大学とのクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(18) 学術研究フェローの雇用計画について（素核研・特定人事・特任教授1名・新潟大学とのクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(19) 学術研究フェローの雇用計画について（素核研・特定人事・特任教授1名・奈良女子大学とのクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(20) 学術研究フェローの雇用計画について（素核研・特定人事・特任准教授1名・名古屋大学とのクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(21) 学術研究フェローの雇用計画について（素核研・特定人事・特任教授1名・JAEA とのクロアポ）

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(22) 教員の特定人事について（物構研・助教1名・放射光二系）

船守所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(23) 特定有期雇用職員の雇用計画について（物構研（中性子）・特定人事・特別教授1名・JAEA とのクロアポ）

船守所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(24) 学術研究フェローの雇用計画について（物構研・特定人事・特任准教授1名・放射光二系）

船守所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(25) 特別教授の職位呼称付与について（加速器・特定人事・ビーム解析）

小関施設長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

なお、呼称の付与が定年退職された方に責任の大きな業務を担ってもらうというメッセージになってしまっているのではないかとコメントがあり、グループリーダー等は現役の教員が担うことになるが、退職後の方の業務が円滑に進められるように立場を明確にする意図であるとの説明があった。

一方で、他の国立大学法人と比較して不利益にならないよう、65歳までは特別教授及び特別准教授の呼称が自動で付与されるように整理すべきではないかと発言があった。これに対して機構長からは定年延長をどのように進めていくかという問題であるので、議論をしつつ制度設計をしていきたいとのコメントがあった。

(26) 特別教授の職位呼称付与について（加速器・特定人事・高周波システム）

小関施設長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(27) 特別教授の職位呼称付与について（加速器・特定人事・超高真空システム）

小関施設長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(28) 特別准教授の職位呼称付与について（加速器・特定人事・大電力高周波源）

小関施設長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(29) 特別教授の職位呼称付与について（共通基盤・特定人事・低温）

波戸施設長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(30) URA の人事について（URA24-2）

足立理事から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

【3】 報告

(1) 国家公務員の改正旅費法施行に伴う本機構旅費規程改正について

長野理事から、資料14に基づき報告があった。

以上